

たかきいやしき人の住居は代代をへてつきせぬものなれど

これをまことかとたずぬれば昔ありし家はまれなり

あゝは去年焼けて今年は作りあゝは大家亡びて小家となる

住む人もこれに同じ

朝に死し夕に生まるるならむたゞ水の泡にぞ似たりけり